



ほけんだより 11月



平成 29 年 11 月 1 日
青梅みどり第二保育園

木々の葉が少しずつ色づいてきました。10月は、長雨、寒さ、台風と体調を崩しやすい陽気が続きました。これからの季節は、鼻水や咳など風邪の症状が出ている子が増えてきます。鼻水はこまめに拭き取っている子が多くなります。鼻水はこまめに拭き取ってあげましょう。すみれやひまわり組の子は、自分で鼻をかめるようにしましょう。その際、必ず片方の鼻をおさえることを教えてあげてください。鼻水が、緑色（いわゆる青鼻）の時は細菌感染しています。中耳炎をおこしやすい子は要注意です。鼻と耳は奥でつながっており、子どもの耳の管は大人に比べて太く短いためばい菌が耳に入りやすいのです。

11月の保健行事

- 1日（水）乳児健診
- 2日（木）乳児体測
- 6日（月）幼児体測



予防接種の話



インフルエンザが流行しはじめました。集団生活をすると、どうしても風邪などを含めた感染症にかかりやすくなります。感染症の中には、かかると命にかかわるものもあり、そんな病気から守ってくれるのが予防接種です。手足口病やプール熱など予防接種がないものもありますが、麻疹・肺炎球菌など多くの感染症にワクチンができています。ワクチンで防ぐことのできるものは、予防接種を受けましょう。予防接種をうけてもかかる場合もありますが、万が一かかってしまっても重症化を防ぐことができます。昔と違って、必要な免疫を効率よくつけるため同時接種できるようになりました。複数回接種が必要なものもあり、あと伸ばしにしているとタイミングを逃してしまう場合もあります。市のお知らせや母子手帳を参考に計画的に体調の良い時に受けるようにしましょう。

* 保育園で感染症が発生したら、玄関先のボードに掲示しますのでご覧ください。

ひまわり組の子どもたちと、手洗いチェッカーを使って手洗いができているかみてみました。爪の周りや指の間がなかなか上手く洗えなかった子も、ていねいにしっかり洗ってくれるようになり感心しました。ご家庭でも、しっかり洗えたらほめてあげてください。